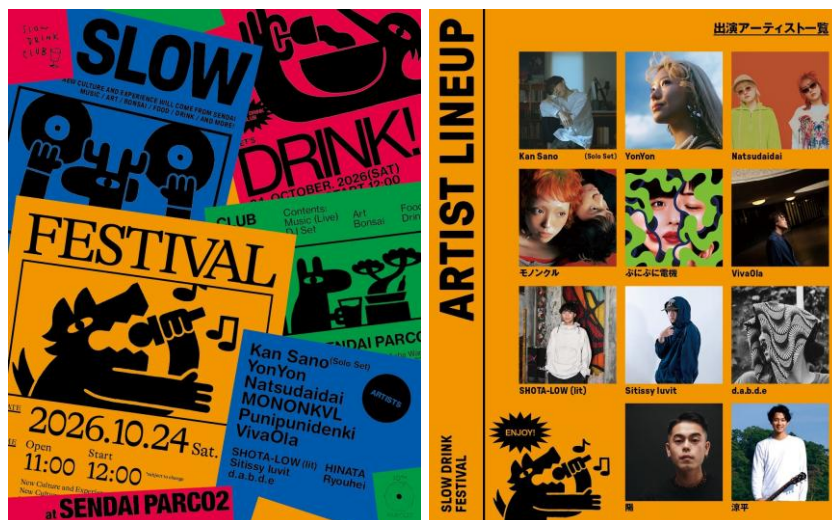


ジャズの街・仙台に新たな音楽シーンを仕掛けるカルチャーイベント

『SLOW DRINK FESTIVAL』 仙台PARCO2/屋上にて開催！



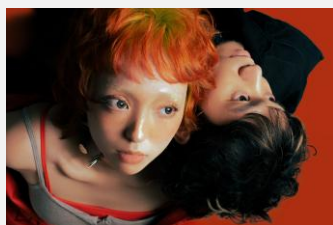
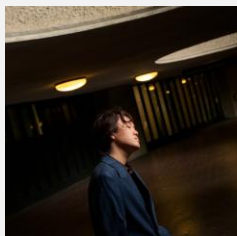
仙台PARCO2(宮城県仙台市青葉区中央3-7-5)は2026年に開業10周年を迎えたことを記念し、音楽、アート、盆栽、お酒、食といった異なるカルチャーを心地よく交差させるイベント『SLOW DRINK FESTIVAL』を2026年10月24日(土)に開催いたします。

仙台で飲むこと、話すことを楽しむイベント『SLOW DRINK CLUB』を不定期開催する「NNNN」主催プロデュースのもと、本イベントではKan Sano、YonYon、Natsudaikaiを始めとしたアーティストによるライブ開催のほか、仙台のカルチャーシーンに根差した飲食店「mood」「Echoes」「lit」によるフードとドリンクの提供を実施いたします。

実施概要

- イベント名：SLOW DRINK FESTIVAL
- 会場：仙台PARCO2/RF
- 会期：10月24日(土) OPEN11:00 START12:00
- 料金：税込6,400円(1ドリンク込み・再入場可能)
- TICKET購入ページ：<https://x.gd/Cc0Nlo>
- HP：<https://sendai.parco.jp/event/detail/?id=37546>
- LIVE：Kan Sano, YonYon, Natsudaikai, MONONKVL, Punipunidenki, VivaOla, SHOTA-LOW (lit), Sitissy luvit, d.a.b.d.e, 陽, 涼平
- FOOD/DRINK：mood, Echoes, lit
- ART：ANONIMAL, 七松庭
- 主催：NNNN
- 共催：仙台朝市銀座UNフォトコン実行委員会（仙台朝市商店街振興組合、仙台銀座親和会、アーバンネット仙台中央ビル、株式会社パルコ）
- 後援：仙台市

LIVE

Instagram : [@k.an.s.an.o](https://www.instagram.com/k.an.s.an.o)Instagram : [@yonyon.j](https://www.instagram.com/yonyon.j)Instagram : [@_natsudaaidai](https://www.instagram.com/_natsudaaidai)Instagram : [@mononkvl_official](https://www.instagram.com/@mononkvl_official)Instagram : [@punipunidenki](https://www.instagram.com/@punipunidenki)Instagram : [@vivaOla](https://www.instagram.com/@vivaOla)

Kan Sano

キーボーディスト/プロデューサー。パークリー音楽大学ピアノ専攻ジャズ作曲科卒業。ジャズをルーツに、ビートミュージックやポップスまで自由に行き来する独自の音楽スタイルで国内外から注目を集める。「On My Way Home」は2,000万回超を記録し、Tom Mischの日本・韓国公演ではオープニングアクトにも抜擢。UA、Chara、七尾旅人、中村佳穂らのプロデュースやライブ、レコーディングにも参加。劇伴も数多く手掛け、2026年には「神様のメロディ」がMUSIC AWARDS JAPAN最優秀インストゥルメンタル楽曲賞を受賞。最新アルバム『MOJACAT』を携え、久々の仙台ライブをお楽しみに。

YonYon

音楽レーベルPeace Tree主宰。ソウル生まれ東京育ちというバックグラウンドを持ち、歌うDJとして幅広い世代に親しまれ、どこか聴きやすくかつ踊れる、エッジの利いたサウンドで多彩なBPMを縦横無尽にプレイするマルチアーティスト。ソングライティングも精力的に行い、ジャンル・言語の垣根を越えて直感的に組み立てていくそのリリックは、ポップで中毒性のあるグルーヴと裏腹なリアルでメッセージ性の強い言葉が世界中のリスナーを虜にする。さらに、三宅健、サカナクション、たまごっち主題歌など様々な分野でリミックスやプロデュースワークを行い、作家としても日々奮闘中。全国各地を飛び回りながらも音楽を通じて愛と平和を広め続けている。

Natsudaaidai

2023年結成の「Natsudaaidai (ナツダイダイ)」は、同じ誕生日のシンガー・ヨウとトラックメーカー・Nanaeによるユニット。楽曲制作からアートワークまで自らが手がけ、ネオソウルやR&B、エレクトロ等を融合した独自のグルーヴを生み出す。富田ラボのプロデュース作品を含む1st EP『青果店』や2nd EP『CHEW』を発表し、収録曲「Tasting!」はJ-WAVEチャート4位を記録。2026年7月には3rd EP『Micro Dance』を掲げた東名ワンマンツアーを大盛況で収めるなど、大きな注目を集めている。

モノクロ

吉田沙良と角田隆太によって結成されたジャズ、ネオソウル、エレクトロ、ポップスなど多くのジャンルを横断し音楽制作を続ける2人組ユニット。2011年結成から、その時々で音楽スタイルを様々に変えながらも、詩情豊かな日本語詞の世界観とその歌声は常に音楽ファンからの高い支持を得ている。2023年吉田沙良の産休のためインターバルを挟み、2025年に5枚目となるアルバム『僕ら行き止まりで笑いあいたい』をリリースし本格的に活動再開。

ぷにぷに電機

インターネットを中心に活動するシンガーソングライター、音楽プロデューサー。Jazzをルーツに、Pop、Neo Soul、House、Electronic Musicを取り入れながら、音楽、ゲーム、インターネットカルチャーの交差点から生まれる現代的なポップミュージックを発表している。海外アーティストとのコラボレーションも多数行い、スウェーデンのアーティストPikesとのセッションで生まれた最新作Indie Pop「Tururu」好評配信中！

VivaOla

VivaOlaは東京を拠点に活動するR&Bシンガー、ソングライター、プロデューサー。洗練されたモダンな音像と、英語と日本語を織り交ぜた歌詞、唯一無二の歌声で世界中のオーディエンスを魅了する。その卓越した楽曲センスで、Rolling Stone Japanが選ぶ「Future of Music 2024」に選出。またアメリカ・SXSWを筆頭に、台湾やシンガポール、イギリスのThe Great Escapeなど海外の数々のフェスにも出演し、アジアを代表するアーティストとして注目を集めている。

Instagram : [@shotaromurase](#)

SHOTA-LOW (lit)

オーガナイザー／DJ。1989年生まれ、長崎県対馬市出身。現行HIPHOPを軸に最先端のダンスミュージックを発信するパーティー・コレクティブ“lit”を主宰。ライブイベントやクラブパーティー、フェスなどを主催・企画し、国内外から多彩なアーティストを招聘し、ローカルアクトと共に独自の視点で空間と体験を構築している。DJとしては、ナイトクラブとライブハウスを横断する豊富な現場経験を背景に、UK GARAGE、BAILE FUNK、AFROBEATS、AMAPIANOなどを軸とした、ジャンルレスでエネルギッシュなプレイを展開。近年は自身のルーツに根ざしたREMIX／EDITも織り交ぜながら、フロアを更新している。これまでに2作のMIX CD（2015年『feel better』、2018年『swing by』）をリリースし、いずれも全国リリースツアーを開催。ULTRA JAPAN 2025、BAYCAMP 2019、Sunset Live 2019などのフェスに出演し、国外では韓国・台湾でのDJプレイも経験。ジャンルや地域を越えてオーガナイズとDJプレイを重ねる、福岡ミュージックシーンのパーティー・モア・パーティー請負人。

Instagram : [@sitissy_luvit](#)

Sitissy luvit

宮城県出身。15歳でラップキャリアをスタートし、MCバトルシーンでは「戦極U-22 MC BATTLE」史上最年少優勝をはじめ数々のタイトルを獲得。Abema『日本統一 47都道府県対抗 最強MC決定戦』では決勝戦圧巻の5人抜きで優勝の活躍を見せ、その名を全国へ広げる。2026年1月10日、「KOK 2025 GRAND CHAMPIONSHIP FINAL」で延長の末、準優勝。即興で養われた、多彩なビートへ瞬時に対応する音楽感性で、独特の才能を放ち2025年MCバトル最強と言われたSitissy luvit。2026年7月22日に客演アーティストとして、クボタカイ、MEGA-G、陽、DJ Casinを迎えた、DJ Mitsu the Beats、全曲プロデュースによるEP「キニョンジア」をリリース。

Instagram : [@d.a.b.d.e](#)

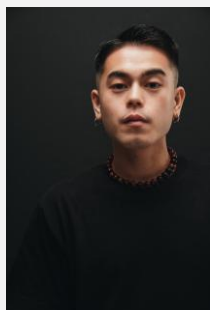
d.a.b.d.e

宮城県仙台市在住ラッパー／トラックメイカー

2018年、d.a.b.d.eとFURUGIによるユニット「unnun」を結成。作詞・作曲・編曲・プロデュースをはじめ、近年ではMV制作まで、音楽・映像に関わる制作をマルチに手掛ける。自身の楽曲制作にとどまらず、他アーティストへのビート提供や、企業案件における楽曲・映像制作など、幅広いクリエイティブワークを行っている。2022年頃からはソロでの活動も本格化。自身の日常や感情を切り取った楽曲を中心に、ヒップホップを軸としながらもジャンルにとらわれない独自の音楽性を追求している。2022年にはソロ名義「d.a.b.d.e」を冠した作品を発表し、その後も継続的に楽曲をリリース。2026年にはアルバム「悲劇と喜劇」を発表するなど、ソロアーティストとしても精力的に活動が続けている。

陽

2000年生まれ、山形県寒河江市出身のMC。2019年9月頃、知人より音楽活動について勧められミュージシャンとしてのキャリアをスタート。活動開始より、しばしの時間を経て地元寒河江市出身のMC「TYANG」と共に自身のHOODのメンバーを中心に構成されたCREW「STAY GOLD」を結成。活動開始をするまで楽曲作成等を一切したことがなかったが、そんな背景とは裏腹に高いポテンシャルを感じさせる楽曲を次々と制作し発表。リリース以降、アーティスト活動を本格化。リリースをきっかけに様々なアーティストとの客演や活動を果たし、1st EP《On Your Mark》や2nd EP《OPEN THE GATE》や自身が所属するCREW「STAY GOLD」として1st EP《Beginning》を立て続けにリリース。その他に、某企業の東北地区限定TVCMへ抜擢され楽曲制作/出演。2023年11月に開催されたKOK山形予選では見事優勝を勝ち取りKOK全国大会へ山形県代表として出場や動画配信サイトAbemaの人気コンテンツ「フリースタイル日本統一」「ラップスタア誕生2024」等に出演。メディアに新時代MCの台頭として注目を浴びるなど地元エリアの中心アーティストとしての地位へ向かい始める。

Instagram : [@hinata_o369](#)

涼平

宮城県仙台市を中心に活動するシンガーソングライター、涼平（リョウヘイ）。

2024年より本格的に音楽活動をスタート。ライブハウスでの弾き語りやSNSでのショート動画投稿・配信を通じて、等身大の言葉とメロディで少しずつリスナーの心をつかんでいる。やさしさと衝動が同居する歌は、聴く人にどこか懐かしい景色や記憶を思い起こさせる。弾き語りに加えバンドサウンドにも表現の幅を広げ、より力強いライブパフォーマンスを展開している。また、10月25日に仙台西公園で開催される東北の音楽イベント 東北ハッピー・ホリデー にも出演するなど、活動の場を広げている。今、静かに注目を集めるシンガーソングライター。その歌は、あなたの心にもそっと寄り添う。

Instagram : [@ryouhei_playlist](#)

FOOD&DRINK

mood

Instagram : [@mood.sendai](#)

2025年仙台に誕生した飲食店／カルチャーコミュニティ。
音楽やアート、食と人が交わる場として、仙台からニューカルチャーを発信している。

Echoes

Instagram : [@echoes_sendai](#)

食を通じて人が集い、対話が生まれ、新たな出会いがゆるやかに、仙台の街へとこだまするように広がるローカルラウンジ。

lit

Instagram : [@lit_morinomiyako](#)

仙台にある、昼はカフェランチ、夜はお酒と料理を楽しめるカフェ&居酒屋。
「日常から少し離れて、ふらっと立ち寄れる場所」をコンセプトに、ジャンルにとらわれない料理や季節のスイーツ、こだわりのドリンクを提供しています。

ART

ANONIMAL

Instagram : [@k_hirocky](#)

グラフィックデザイナー／アーティスト。福島県生まれ。宮城県を拠点にデザイン事務所「JIG」として活動する傍ら、2024年よりアーティストとしての作品制作を開始。「ANONIMAL（アノニマル）」と称した動物を題材とする象徴的なグラフィックシリーズを中心に、作品やオリジナルグッズ制作などを行っている。

Instagram : [@shichimatsutei](#)

七松庭

七松庭は世界中から愛されている“日本の盆栽”を時代を超えた伝統文化であり続けるため、次の世代に“継承”していく。伝統を重んじ、今に繋ぐ活動をしている。

SLOW DRINK CLUBとは

Instagram : [@slow_drink_club](#)

盆栽×アート×音楽×お酒×人

カルチャーを組み合わせること生まれる新しい世界観をもとに、集う人達の様々な出会いを作り出す。SLOW DRINK CLUBは観る、聴く、呑む、話すを好きに楽しむイベントです。